

## カンパニア州 **Regione Campania**

[www.turismoregionecampania.it](http://www.turismoregionecampania.it)

州都：ナポリ **Napoli**

### 【州概要と州内のみどころ】

世界三大美港のひとつで州都のナポリの他にも世界遺産がめじろおしの州。

ヴェスヴィオ山の噴火で灰の下に埋まったローマ時代の街の遺跡があるポンペイ (Pompei) とエルコラーノ (Ercolano)、そしてトッレ・アヌンツィアータ (Torre Annunziata)、風光明媚なアマルフィ (Amalfi) やポジターノ (Positano)、ラヴェッロ (Ravello) やソレント (Sorrento) などの街があるアマルフィ海岸、カゼルタ Caserta の壮麗な王宮と庭園、



そして紀元前 5 世紀のギリシャ神殿が残るパエストゥム Paestum とサレルノ Salerno の南に広がるチレント・ディアーノ渓谷国立公園とパドゥーラの修道院は全て世界遺産に登録されています。

▲世界遺産 エルコラーノ遺跡

他にも神秘的な青の洞窟で有名なカプリ島 (Isola di Capri)、温泉リゾートのイスキア島 (Isola di Ischia) など、古代の皇帝達にも愛された至福の地です。

カプリ島の青の洞窟▶



### 【州都ナポリ **Napoli**】

<http://www.inaples.it> (日本語あり)、<http://www.eptnapoli.info>



カンパニア州の州都で、歴史的栄華の跡が残る南イタリア最大の都市。ナポリ民謡にも歌われたサンタ・ルチアの港からみえる雄大なヴェスヴィオ火山や、ヴォメロの丘からみえるナポリの風景の美しさは世界的に有名です。又オーヴォ城、王宮、プレビシート広場、サン・カルロ歌劇場、サンタ・ルチアと卵城、サンタ・キアラ教会、国立考古学博物館、カポディモンテ国立美術館、国立マルティーノ陶器博物館等のあるナポリの歴史地区は世界遺産に登録されています。下町スパッカナポリや本場ピッツァ・ナポレターナなど、明るく庶民的な雰囲気もナポリならではの名物といえるでしょう。



## 【カンパニア州の世界遺産】

### ● ナポリ歴史地区 Centro storico di Napoli

所在地： ナポリ市内 (カンパニア州) ローマの南 219km。

登録年： 1995

紀元前 470 年にギリシャ植民地として誕生してから今日まで、ナポリは次々にこの地を支配したヨーロッパ・地中海地域の様々な文化を吸収してきました。その素晴らしい歴史の跡は古代ローマ時代、中世、そして 18 世紀と続き、又オーヴォ城やサンタ・キアラ教会、王宮、プレビシート広場などナポリの中心部に多く残っています。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/726>



### ● アマルフィ海岸 Costiera Amalfitana

所在地： アマルフィ (ナポリの南東 70km) の町を含む海岸一帯 (カンパニア州)

登録年： 1997

海沿いに断崖絶壁が続くこの一帯は海岸線が変化に富み素晴らしい美しさをみせます。中世初期から人々が定住を始め、中世の海洋共和国として栄えたアマルフィやラヴェッロなどの街では秀逸な建築物や芸術作品も創出した。険しい岩壁の続く地形を、人々はブドウやレモンの段々畑、果樹園、放牧地など様々な活かし、紺碧の海とあいまって、地中海的でドラマチックな独自の美しい自然景観がここに展開しています。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/830>



### ● ポンペイ、エルコラーノ、トッレ・アヌンツィアータの遺跡地域

**Aree archeologiche di Pompei, Ercolano e Torre Annunziata**

所在地： ポンペイ (ナポリの南東 29km)、エルコラーノ (ナポリの南東 11km)、トッレ・アヌンツィアータ (ナポリの南東 27km) (カンパニア州)

登録年： 1997

79 年 8 月 24 日に噴火したヴェスヴィオ山は、豊かなローマ都市ポンペイやエルコラーノ、その他山麓の町々を灰と溶岩の下に埋没させました。18 世紀になって発掘が進められ、裕福な商業都市ポンペイの広大な遺跡や、小規模ながら保存状態も良いリゾート地エルコラーノ遺跡、そしてトッレ・アヌンツィアータのオブリテス荘遺跡の見事な壁画などから、ローマ時代の人々の贅沢で充実した市民生活の様子がはっきりとみてとれます。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/829>



- カゼルタの 18 世紀の王宮と公園、ヴァンヴィテッリの水道橋とサン・レウチョ邸宅群

**Reggia di Caserta, il Parco, l'acquedotto Vanvitelli e il Complesso di San Leucio**

所在地： カゼルタ (カンパニア州) ナポリの北 27km。

登録年： 1997

18 世紀当時のナポリ王カルロ 3 世がベルサイユを凌ぐ宮殿をめざしてカゼルタに建設した王宮は、劇場、礼拝堂、博物館、1200 もの部屋がある巨大で壮麗な建物。また 120 ヘクタールの庭園は、中央をまっすぐに走る 3km の道、滝、彫刻噴水群を配し、周囲の森林とあいまって華麗で洗練された芸術作品のようです。建築家ヴァンヴィテッリは庭園の水を供給するため、古代ローマ風の美しい水道橋も建設しました。また高級絹生産の地サン・レウチョには王の離宮が建設されました。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/549>



- パエストゥムとヴェリア遺跡を含むチレント・ディアノ渓谷国立公園とパドゥーラのカルトジオ修道院 **Parco Nazionale del Cilento e Vallo di Diano con i siti archeologici di Paestum e Velia e la Certosa di Padula**

所在地： パエストゥム (カンパニア州) ナポリの南 100 km。 国立公園はパエストゥムを囲むように位置している。パドゥーラ (カンパニア州) サレルノの南東 105km。

登録年： 1998

チレント・ディアノ渓谷国立公園とその周囲一帯は、先史時代から中世にかけて通商・政治・文化面で歴史的な変遷を経てきた地域です。古代ギリシャ植民地とイタリア原住民族の境界地でもあり、紀元前 5 世紀頃栄えたパエストゥムやベリアには古代ギリシャの神殿や遺跡が残っています。緑の渓谷に広がるパドゥーラには 14 世紀に創立された南イタリア最大の規模を誇るサン・ロレンツォ・カルトジオ修道院があります。

ユネスコサイト：<http://whc.unesco.org/en/list/842>



**【カンパニア州観光地のホームページ】**

- ポンペイ [www.pompeisites.org](http://www.pompeisites.org)

ローマ時代の遺跡、そして町の様子をそのまま残すポンペイ遺跡では、当時の生活などを垣間見ることができます。



- アマルフィ観光局 [www.amalfitouristoffice.it](http://www.amalfitouristoffice.it)

無数の入江、岩肌をむきだした断崖と景色は美しく、エメラルド色の海、小さな入り江に広がる村落、間を縫うようにつくられたオリーブ畑やレモン畑。ゆったりとした時間を過ごすことができます。

- ソレント観光局 [www.sorrentotourism.it](http://www.sorrentotourism.it)

- カプリ観光局 [www.capritourism.com/](http://www.capritourism.com/)

- カゼルタ王宮 <http://reggiadicaserta.beniculturali.it/>



(イタリア語のみ)

国鉄のカゼルタ駅を下車してすぐ。広大な敷地に建てられた宮殿と庭園は、当時のナポリ王国の重要性を誇示しています。

Tel. +39 0823-448084/277380 Fax.+39 0823-220847

E-mail: [caserta@civitamusea.it](mailto:caserta@civitamusea.it)